

アル・アクサ洪水第743日目：イスラエルの空爆で捕虜が死亡；米・カナダ空港でハマ ス支持メッセージ放送

Palestine Chronicle, 2025年10月16日、脇浜義明訳



ガザの医療関係者は、停戦合意の下で返還されたパレスチナ人の遺体に、野外処刑の痕跡が認められたと述べた。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- * ネタニヤフ首相はトランプ大統領に、ハマスの人質遺体の返還遅滞に関してイスラエルの対応計画を電話会談で伝え、トランプはそれを支持した。
- * イスラエル刑務所でパレスチナ人囚人に対してこん棒や警察犬を使った拷問や、性的暴力やレイプなどの迫害証言が次々と出てきた。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者67,967人、負傷者170,179人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月17日 11:42 pm

- * イスラエル軍：赤十字がガザ回廊南部でイスラエル人質の遺体を受け取りに向かっている。
- * WFA：ハーン・ユニス東のアバサン・アル・カビーラの町でイスラエル占領軍の無人機が住民に向けて発砲し、女性が1人負傷した。
- * カン：イスラエル軍の高官は、軍が深刻な人員不足に陥っていると述べ、義務兵役期間の延長を求めた。
- * アル・カッサム旅団：我々は今朝発掘したイスラエル人捕虜の遺体を、現地時間午後11時に引き渡す。
- * カン：米国中央軍（CENTCOM）のブラッド・クーパー司令官が、ガザ停戦メカニズムの促進に参加するために、イスラエルを訪問する。

*イスラエル・メディア：イスラエル治安諸機関が今夜引き渡される人質遺体を受け入れる準備を進めている。

*イスラエル・メディア：伝え聞くとところによると、イスラエル軍と治安諸機関はガザ戦争再開を勧告しないで、代替え手段でハマスに圧力をかけることを勧告した。

10月17日 8:28 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国で、マサチューセッツ州選出上院議員選挙に出馬する民主党のセス・モールトンは、AIPAC（米国イスラエル公共問題委員会）からの寄付を返還し、今後AIPACからの寄付を受けないと宣言した。

*カン：ネタニヤフ首相は来年11月の総選挙期日を6月に前倒しすることを検討している。

*カン：米政府はイスラエルに停戦違反をしないように求め、人質遺体問題に関しては仲介者に時間的猶予を与えるようにと要望した。

10月17日 8:17 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は西岸地区を襲い、パレスチナ人若者1人と11歳の子どもを射殺した。

10月17日 8:09 pm

*パレスチナ・クロニクル：2年間にわたるガザ・ジェノサイドで、バルセロナはパレスチナ人の闘争に対して政治的・社会的支援と、イスラエル批判をますます強めた。[ジョン・マコーリーのバルセロナからの報告](#)を読みたい。

*アクシオス：スティーヴン・ウイトコフ特使は、ガザ停戦・復興合意の履行状態を見るために、日曜日に中東訪問する予定。

*ホワイトハウス：ホワイトハウスは、民主党がいわゆる「親ハマスのテロリスト」や不法移民に譲歩していると非難し、「ハマス支持の過激派」の大学占拠やユダヤ人学生への嫌がらせを助長していると主張した。さらに、民主党は国益に奉仕していないと言った。

*国連：ステファン・デュジャリック国連報道官は、ガザのパン屋の操業に必要な燃料の搬入を確認した。

*チャンネル12：国際刑事裁判所（ICC）は、ネタニヤフ首相と元国防相ヨアブ・ガラントへの逮捕状を取り消しまたは執行猶予するようというイスラエルの要請を却下し、現在行っている捜査の凍結も拒否した。

10月17日 7:40 pm

*パレスチナ・クロニクル：ムフタール、あるいは「ムフタール族のムフタール」¹は、ガザ回廊で最大の部族評議会であるパレスチナ部族高等委員会の長で、彼は抵抗勢力治安部隊のイスラエル協力者ギャングの取り締まりを擁護・支援している。

10月17日 7:10 pm

*フォックス・ニュース：米国ルイジアナ州当局が、2023年10月7日のイスラエル攻撃に関与した容疑で男性1人を逮捕した。

*OCHA（国連人道問題調整事務所）：停戦になってから、39万人以上の避難民が移動した。ほとんどは南部から北部への帰還である。

*ガザ市民防衛団：ガザ市西部のアンナスル通りのパレスチナ銀行付近でパレスチナ人1人の遺体を発見した。我々は行方不明者を捜索している。

*アル・ジャジーラ：ガザ市の報道官アーセム・アンナビーフはアル・ジャジーラに対し、復興に必要な資源の流入が認められない限り、ガザ市の人道的苦境が続くと言った。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、キア・スターマー首相の英政府の英国国民の市民運動「パレスチナ・アクション」禁止措置の見直しを命じた裁判所命令に、政府が控訴していたが、英国司法裁判所はそれを棄却したと報じた。

10月17日 5:28 pm

*パレスチナ・クロニクル：一般にイスラエル・ロビーのツールと理解されている、ワシントンに拠点を置く戦争推進派シンクタンクが、今ガザ住民に仕掛けられている策略をはっきり述べている。米政府が発する曖昧な声明とは対照的に、戦

訳注1：「ムフタール」は「選ばれた者」、つまり「代表」を意味する。

略の背後にある思考ははるかに複雑で多層的であることを明らかにしている。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読まれたい。

10月17日 4:41 pm

*OCHA: 2023年10月7日以降、イスラエルの西岸地区襲撃で、1,001人のパレスチナ人が殺害された。そのうち449人は非武装で、暴力行為や戦闘に参加していない人たちである。

*ハマス声明: ハマスは仲介者に、停戦合意の残りの条項の履行状況の監視を継続するように要請した。ハマスは、ラファ・クロッシングの両方向への緊急再開、復興活動開始、住民の基本的ニーズの充足を求めた。また、イスラエルの戦争犯罪者の追訴と、占領軍とその責任者を国際的に追い詰めて孤立させることが必要だと力説した。

*米国メディア: マサチューセッツ州選出上院議員選挙に出馬する民主党のセス・モルトンは、AIPAC (米国イスラエル公共問題委員会) からの寄付を返還し、今後AIPACからの寄付を受けないと宣言した。

10月17日 4:20 pm

*パレスチナ・クロニクル: 今日UNRWAは、イスラエルによる2年間のガザ・ジェノサイドで、ガザ回廊の農地のほとんどが破壊されたかアクセス不能となり、食品価格がかつてない水準にまで高騰していると発表した。

10月17日 2:48 pm

*ニュースのまとめ

・人質の死亡はイスラエルの攻撃によるもの: イェディオト・アハロト紙は治安機関筋の発言として、戦争中イスラエル軍の人質救出作戦は「誤った情報」で失敗し、時にはイスラエル人質を殺害する攻撃をしたことを報道した。治安筋は、人質に関する情報は100%正確というわけにいかず、コロコロ変化し、そのため誤って人質を殺害する攻撃をしたと述べた。

・援助物資不足: 世界食糧計画(WFP)はアル・マヤデーオン紙に対して、ガザに入っている援助物資は必要量からほど遠く、もっと入れてガザを食糧品で溢れさせなければならぬと語った。WFP報道官は、今の飢餓を止めるためには、食糧だけでなく集中的な治療も必要だと述べた。

・入植者襲撃: 西岸地区のパレスチナ保健省の報告によると、ラマッラー北の町シルワドで5人のパレスチナ人が入植者に殴打されて負傷した。また、情報筋によると、ヘブロン南のヤッタ近郊にあるスウェイディン村で、入植者がパレスチナ人の車両を襲撃した。

10月17日 1:30 pm

*イスラエル・メディア: イスラエルのイサク・ヘルツォグ大統領は「ガザでの任務は終わっていない」と述べ、「最後の人質」の救出が完了するまで作戦が継続すると強調した。

*国連: イスラエル軍がもたらした破壊の規模が大きすぎると、ガザの人道状況の複雑さのため、飢餓対策には時間がかかるだろう。

*ガザ内務省: 内務省は、混乱と無法状態を拒否する広範な民族的・人民的コンセンサスを称賛し、パレスチナ各派や部族と氏族の姿勢を称賛した。パレスチナ各派や部族・氏族が社会を混乱させようとする反乱者の保護を止めたと述べ、「イスラエル占領軍と繋がった少数の反乱者は、パレスチナ民族の裏切り者で、人民から孤立している」と、言った。

10月17日 12:14 pm

*パレスチナ・クロニクル: エジプト政府は「ガザに大量の援助物資を輸送する」用意が整っていると述べているが、イスラエル政府はエジプトとガザの通路となるラファ・クロッシングの再開を、人質遺体の返還の遅れを口実にして開こうとしない。

*WFP: 停戦後、毎日約560トンの食糧がガザに入っているが、これは住民の必要量からはるかに下回る量だ。ガザ回廊北部のクロッシングの閉鎖は、もっとも援助が必要な脆弱地域を苦しめるもので、クロッシングの再開を強く求める。

*PFLP: イスラエルによるパレスチナ人囚人の拷問や拷問による指や身体の切断は、戦争犯罪であり、人道に対する罪である。この犯罪を独立した機関が調査・記録し、国際社会に公表することを求める。

*マアリフ紙: マアリフ紙の最新世論調査によれば、仮に今日選挙が行われたら、野党連合は58議席、ネタニヤフが率いる与党連合は52議席獲得する見込みという結果は出た。

* WFP：ガザ回廊への食糧供給を継続するためには、持続的な人道支援アクセスと支援活動環境の安定が必要である。

* UNRWA：UNRWA事務局長は、UNRWAや国際NGOのガザ支援活動を制限してはならないと言った。

* 国連：フランチェスカ・アルバネーゼ国連特別報告者は、イスラエルが依然として殺害、破壊、憎悪の扇動を続けていると非難し、「これは文明とは無関係な行為である」と強調した。

10月17日 11:17am

* パレスチナ・クロニクル：アンサールッターの指導者サイド・アブドゥル・マリク・フーシは、イエメン軍参謀総長のモハンメド・アル・ガマリ少将の殉死は、征服の約束の戦いと聖なるジハードでパレスチナ抵抗勢力への揺るぎないイエメンの支持と連帯を象徴するものであると述べた。フーシはまた、国際人道組織に所属する人物がイスラエルのスパイであったという情報機関の調査結果も発表した。

10月17日 10:41am

アル・ジャジーラ：地元情報によると、西岸地区のナブルス南の町カバランとクスラで、入植者がパレスチナ農民を襲撃した。

* UNRWA：ガザ回廊の農地がほぼすべてが破壊され、または耕作不能にされた。これまで農業に依存していた世帯は唯一の収入源をなくし、市場で食料を購入できなくなった。我々は、農業が回復するまで農民支援を続ける必要がある。

* イスラエル国防省：イスラエル・カッツ国防相は、ガザ回廊の50%以上を支配する「イエローライン」沿いに、ライン以内に侵入するなど警告する標識を設置したと述べた。

10月17日 9:09am

* パレスチナ・クロニクル：ハッカーがカナダの3空港と米国の1空港の構内放送システムとフライト表示システムを一時的に乗っ取り、パレスチナ抵抗運動ハマスを支持するメッセージ、音楽、反トランプ・ネタニヤフ言説を放送した。

10月17日 8:16am

* 戦争中のイスラエル軍の人質救出作戦の失敗：イエディオト・アハロフト紙は、軍情報筋の話として、戦争中軍が見つかった人質の所在に関する情報は正確ではなく、四六時時中変化し、イスラエル軍の空爆で死亡したイスラエル人人質もいたと報道した。情報筋によると、2年間で数回人質救出特別作戦を行った。ある作戦では、イスラエル軍精鋭部隊「サイエルト・マトカル」がハーン・ユニスで一軒の住宅へ侵入した。この攻撃に対してハマスが迅速に対応し、部隊の兵士が重傷を負い、人質1人がイスラエル部隊の攻撃で死亡、ハマスが遺体を回収した。

10月17日 8:13am

* ニュースのまとめ

・米とカナダの空港で親ハマスのメッセージが放送された；ロイター通信は当局の話として、カナダの3つの空港と米国の1つの空港の構内放送システムがハッキングされ、ハマスを称賛するメッセージが流された。フライト表示スクリーンと構内放送システムが不正アクセスされたことを当局が確認した。広報係は、ハッカーたちが放送システムに乗っ取って、メッセージと音楽を流したと言った。カナダ警察は、構内放送システムが短時間侵入されて、許可されていない内容が放送されたと言った。

・衛星画像；衛星画像で、イスラエル軍が当初の撤退計画に含まれていないガザ回廊の部分で、イスラエル軍の展開を強化・拡大して、要塞化していることが明らかになった。ガザ市東のシュジャイヤ地区の中部と、ガザ回廊とエジプトの間の国境地帯になるフィラデルフィア軸が含まれている。

・イスラエル軍、ラマッラー東を封鎖；今朝入植者車両への銃撃があったので、占領軍はラマッラー東のいくつかの村の入り口を封鎖した。

・エルサレム北部でパレスチナ人が死亡；パレスチナ赤三日月社によると、エルサレム北のカランディア検問所付近で、パレスチナ人がイスラエル兵に頭部を強打されて死亡した。

・西岸地区襲撃；イスラエル占領軍は西岸地区で、ラマッラー西のデイル・ガッサナにある、合意で国外追放の釈放となったユスフ・ダードの自宅襲撃など、大規模な襲撃と侵入作戦を行った。エルサレム北のカルフ・アカブではイスラエル兵の発砲で10代のパレスチナ人が負傷し、ジェニン南のカバティアではイスラエル軍の銃撃で若いパレスチナ人男性が死亡した。

・入植者の破壊行動；違法ユダヤ人入植者が、ヨルダン溪谷北部のバルダラ村で150本以上のオリーブの樹を破壊した。

・ガザ市東部への砲撃；イスラエル軍はまだガザ市のシュジャイヤ地区東部の地域への砲撃を続けている。

・イタリア、パレスチナ国家承認支持；イタリアのアントニオ・タヤニ外相は、イタリア政府のパレスチナ国承認は「かつてないほど近づいている」と述べ、ガザの治安強化が復興の優先事項だと言った。

・米特使、遺体返還に自信；スティーヴン・ウィトコフ米特使は死亡人質の遺体が全部返還されるだろうと自信を表明し、ハマスははっきりとわかる形で武装解除すべきだと強調した。

10月16日 11:39 pm

*CNN：トランプ米大統領は、ガザの治安状況は依然として厳しいと述べ、ハマスが約束を守ることを期待すると言った。「私は米軍がガザに入るとは言っていないが、ハマスが殺害をやめなければ、ガザに入るといふ人々がいる」と付言した。

*CNN：米政府高官はCNNに対して、ガザへの人道支援物資の流入を促進するために、国務省が中東にチームを派遣したと語った。

*イスラエル・ハヨム：今夜、ネタニヤフ首相とトランプ米大統領は、死亡人質の遺体返還のペースについて電話会談した。首相は遺体返還の遅延に関してハマスに対するイスラエルの対応策について説明し、大統領はそれを支持した。

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエル軍はガザ回廊全域で約2万発の不発弾があるのを放置しており、住民に重大な脅威となっている。

10月16日 10:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル刑務所内でパレスチナ人囚人に対するこん棒や警察犬を使った拷問や性的暴行やレイプに関して、釈放された囚人が次々と証言している。

10月16日 10:10 pm

*ガザ保健省：ガザ保健省の病院管理局長は、イスラエルから返還されたパレスチナ人囚人の遺体には、拷問の跡や戦車で轢かれた跡がはっきり残っていると言った。また、120体のうち、身元が確認されたのは6体のみであった。冷蔵施設の能力では1週間の保存が精いっぱい、その後は埋葬するしかない。

*ロイター通信：トランプ米大統領は、「ハマスがガザで人々を殺し続けるならば、我々が介入してハマスを殺害するしかない」と言った。

*ガザ政府メディア・オフィス：昨日ガザに入った援助物資トラックはわずか480台で、必要量の一部にすぎない。最低限のニーズを満たすためには1日600台の援助物資トラックが必要だ。

*イスラエル・メディア：イスラエルは、救助隊と重機を含んだトルコ代表団のガザ入りを拒否した。イスラエルは、ハマスは人質の遺体の大方の位置を知っており、外国の援助なしで回収できるはずだと主張した。

*ホワイトハウス：ホワイトハウスは、ウィトコフ特使とジャレッド・クシュナー上級顧問が、ガザでイスラエル人質の遺体発見のために、すべての関係者に協力していると発表した。

10月16日 10:09 pm

*ハマス声明：ハマスの囚人・殉教者局の局長は、「アル・アクサ洪水作戦」で、終身刑囚500人を含む4,000人以上を解放したと述べた。彼は、パレスチナ人の民族的権利は交渉で譲れるものでなく、いかなる形でもパレスチナ人に対する外国による国際的統治を拒否すると言った。「この闘いは銃声が止むことで終わるのではない。これからも続くのだ」と言った。

10月16日 10:07 pm

*WHO：WHO地域事務局長ノハン・バルキーは、ガザ回廊ではやっている感染症は現在「制御不能」だと述べた。ガザにある36病院のうちかろうじて13病院だけが部分的に機能している状態であると指摘した。

*国連：ステファン・デュジャリック国連報道官は、ガザへのすべてのクロッシングを開いて、人道支援アクセスを拡大する必要があると改めて強調した。

*アル・ジャジーラ：最近国外追放の形で釈放されたマハムード・アル・アルダはアル・ジャジーラに対し、イスラエルは現地尋問で数百人、いや数千人のガザ住民を殺害したと語った。彼は、この2年間で「囚人運動の歴史上最悪の時期」だったと述べ、イスラエルのメギッド刑務所を「真の屠殺場」と形容した。彼は、「当局はマルワン・バルグーチの肋骨を折っただけでなく、他の多くの囚人の肋骨も折った」と付言した。

10月16日 7:25 pm

：パレスチナ・クロニクル：パレスチナ人の個人情報を監視し収集する力を制限しない限り、Meta はイスラエルの植民地主義に誇り高く貢献し続けるだろう。[オマール・ザーザーの小論](#)を読みたい。

10月16日 7:04 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日フサム・アブ・サフィア医師の法廷代理人と家族が確認したところによると、イスラエルの軍事裁判所はアブ・サフィア医師の行政拘留を6か月延長した